

- カルパーは揃った催芽と加温処理で出芽を促進！
- 鉄コは表面は種で・・・出芽・苗立ちを安定！

## カルパー直播の注意点

### ① 催芽状況の確認

- ・大半の籽がハトムネ状態になるよう、浸種・催芽を確実にいきましょう。

※ 今年 H26 年産に比べて芽の動きが早いので注意

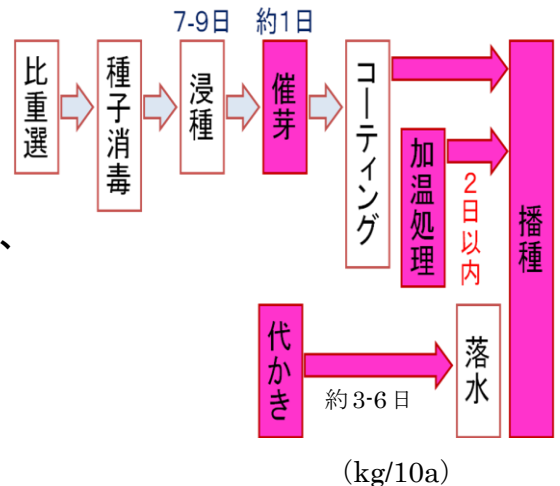
### ② カルパーコーティングの目安

#### 薬剤のコーティング量

- ・乾籽 10kg に対し、カルパーは 15kg、タガイン粉剤は 300g 必要です。

#### コーティング種子の加温処理

- ・コーティング種子を**加温処理(30℃・24時間)**すると、出芽が早くなり、苗立ちが揃います。
- ・ただし、加温処理後は、**2日以内の播種を厳守!** (それ以降は出芽率が低下します。)



### ③ 基肥量の目安

| 品種    | 肥料名         | 砂質    | 壤質～粘質 |
|-------|-------------|-------|-------|
| コシヒカリ | LPss 直播コシカリ | 28～30 | 20～23 |
| てんこもり | LPss 晩生専用   | 35～38 | 30～33 |

(kg/10a)

- ・転作田、堆肥施用田、強粘質田では倒伏を避けるために移植の 2 割程度の減肥をしましょう

### ④ 播種 カルパーコーティング種子は土中 5～10mm に播種

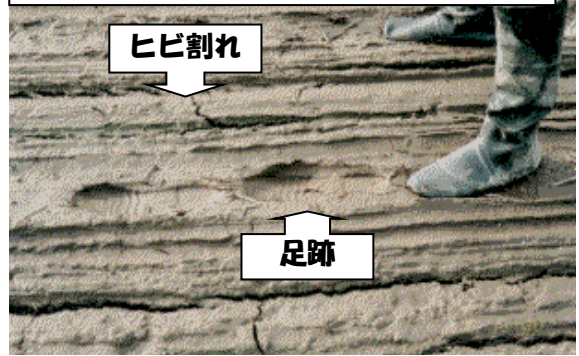
- ・ **は種量は乾籽で 2.5～3kg/10a。**
- ・ **播種深さは 5～10mm** を目指しましょう。深く入りすぎると出芽不良になります。
- ・覆土がしっかりされないと、鳥に食べられたり、根が露出してしまい倒伏しやすくなったり、除草剤の薬害も懸念されます。
- ・播種時には、カルパーは運転に専念。**補助者が覆土の状況や肥料の減り具合を確認**してください。

裏面もご覧下さい。

## ⑤播種後の田干し

- ・ 土壌表面に細かい亀裂が入るまで、ほ場に応じて3～7日程度田干しを行います。
- ・ 足を踏み入れ、2～3cmしか沈まなくなったら田干し完了です。
- ・ **田干し完了後は速やかに入水し**、イネの生育を促しましょう。

長靴が2-3cmしか沈まなくなったら田干し完了、速やかに入水！



## ⑥除草剤の散布（例）

出芽揃い時  
入水と同時に散布

バッチリ1キロ粒剤 1kg/10a

または

稲1葉期以降 比エ2.5葉期まで

ゲットスター顆粒 80g/10a  
スマートフロアブル 500ml/10a  
ウィナー1キロ粒剤 1kg/10a  
のうちいずれかを散布

## 鉄コーティング直播の注意点

### ①基肥量

- ・ 鉄コーティング直播では、移植の施肥より窒素成分で1～1.5kg程度減肥しましょう。(LPss直播コシヒカリで5～7kg程度)
- ・ 転作跡では、倒伏が懸念されるため取り組まないようにしましょう。

### ②播種 鉄コ種子は表面に播種

- ・ は種量は、カルパーより多めの乾粒で3～3.5kg/10aとしましょう。
- ・ 種子が埋没しないよう**土壌がある程度しまった状態**で土壌表面には種しましょう。

### ③除草剤と水管理

播種同時～播種後散布と入水

サンバード粒剤

除草剤

5～7日間湛水管理

自然落水

ヒタヒタ水管理\*

除草剤

7日間止水管理

浅水管理

芽干し

稲1.5葉期以降 比エ2.5葉期まで  
目安：サンバード散布後14～21日

<散布例>

ゲットスター顆粒 80g/10a  
スマートフロアブル 500ml/10a  
ウィナー1キロ粒剤 1kg/10a

\*水を切らずに溜めることで根を張らせ、転び苗を防止